

4 単元構想 (全42時間)

もっとかがやけ！わたしたちの学校 明日へつなぐ、わたしの30周年記念

第一次

(17時間)

創立30周年を迎えるわたしたちの学校について考えよう

育てたい力

学校がとても新しくきれいなのが自慢だよ。学校の周りには木や草、メダカ池があって生き物いっぱいなの学校だよ。

30年ということは、ぼくの3倍長生きだよ。すごい歴史だね。この学校が40年、50年と続くといいな。

学校全体が児童会のテーマを基にあいさつ運動や歩こう運動など学校をよりよくしているよ。がんばっているよ。

かねまんのおじさんは、いつも朝、通学路に立ってぼくたちの安全を守ってくれているよ。地域の人や家族の人はぼくたちのことをいつもあたたかく見守ってくれているね。

30周年の堀川南小学校を見つめ、調べてみたい課題を見つけることができる。(ア 課題を見つける力)

創立30周年を迎えるわたしたちの学校についてもっと知りたいな。

調べよう！学校の歩み

【創立2周年記念写真から】
今の学校の様子と大きく違うな。プールもスキー山もないぞ。いつどのようにつくられたのかな。

【学校探検から】
学校の外にも中にもたくさんの創業記念があるな。タイムカプセルを埋めるとき、どんな気持ちだったのかな。

【創校記念誌から】
堀川南小学校は堀川と蜷川小学校の人たちが最初に通ったんだ。最初の子もたちはどんな気持ちで学校に通ったのかな。

【卒業生へのインタビューから】
お母さんが最初の卒業生だったんだよ。仲のよかった友達と別れるのは寂しかったけど、新しい学校でもたくさん友達ができとても楽しかったと言ってたよ。

調べる方法を考え、調べ活動の計画を立て、見直しをもつて学習を進めることができる。(イ 問題を解決する力)

様々な情報を関連づけ自分なりの考えをもつことができる。(ウ 主体的な学習態度)

【PTA会報みなかみから】
堀川南小学校は昔から委員会活動が活発だったんだ。ぼくも委員会をがんばっているけどもっとがんばろう。

【校章をデザインした南さんの話から】
いつも何気なく見ていた校章にいろんな意味が込められていたなんてびっくりした。校章にふさわしい学校にしていきたいな。

【自治振興会長金田さんの話から】
金田さんがぼくたちのために除雪をしてくれたり、農園を貸してくれたりしていたなんて知らなかった。とてもありがたいな。

学校には30年という歩みがあり、たくさんの人の思いや願いが積み重なって今の学校があるんだな。創立30周年を迎えた年に、この学校にいるわたしにはどんなことができるのかな。

第二次

(25時間)

明日へつなぐ、わたしの30周年記念プロジェクト

ぼくたちのこの学校をもっと自慢できる学校にしたいな。

ぼくたちの学校によさをもっとたくさんの人に知って欲しいな。

今までお世話になった人に感謝の気持ちを表したいな。

自分たちががんばった足跡を残したいな。

調べたことを分かりやすく低学年の人たちにも教えてあげたいな。

明日へつなぐ、わたしの30周年記念プロジェクトとしてできることを見つけることができる。(ア 課題をみつめる力)

どうすれば「明日へつなぐ、わたしの30周年記念」になるのかな

活動
・30周年記念誌作り
・絵本作り
・新聞作り
・感謝の集会の実施
・自分の実践
(あいさつ・美化・親切・ボランティア等)

全体やグループでの話し合い
見直したり、意欲を高めたり、意味のある実践にしたりするための話し合い。
本時(25/42時)

(国語科との関連)
・「目的に応じた伝え方を考えよう・ニュース番組作りの現場から工夫して発信しよう」
・「目的に応じた情報の配列、編集について学んだことを生かして情報を発信する」

自分の活動を振り返りながら、自分なりに工夫して粘り強く取り組むことができる。(イ 問題を解決する力)

友達によさを取り入れながら、自分の活動に生かすことができる。(ウ 主体的な学習態度)

相手や目的を意識し、表現を工夫して伝えることができる。(オ 表現する力)

学習を振り返ろう

自分を見つめる
・自分について力について
・学校に対する意識について
・自分の成長
・友達によさ

話し合い
・今、そしてこれからの活動をどうしていくか。
・自分のくらしづくり
・堀南の子どもとして
・高学年として
・地域の一員として

この学校にかかわるたくさんの人の思いを知って、ますますこの学校が好きになったよ。

30周年という記念の年にこの学校にいた証を残すことができうれしいな。

多くの人たちによって受け継がれてきたこの学校をこれからも大切にしていきたいな。

学校や地域を愛し、よりよくしようとする気持ちをもつことができる。(カ 生活に生かす力)